

第412回定期演奏会



「祈り」

2021.6.11(金)

18:45開演 [17:45開場]
Fri Jun 11, 2021 Start 18:45 [Open 17:45]

広島文化学園HBGホール
広島市中区加古町3-3
Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

メンデルスゾーン

序曲「フィンガルの洞窟」作品26
Mendelssohn: Overture "Die Hebriden" Op.26

メンデルスゾーン

ヴァイオリン、ピアノと弦楽のための協奏曲ニ短調MWV.O4
Mendelssohn: Concerto for Piano, Violin and Strings in D minor MWV.O4

メンデルスゾーン

交響曲第3番イ短調作品56「スコットランド」
Mendelssohn: Symphony No.3 in A minor Op.56 "Scottish"

※当初予定のプログラムから曲目の一部が変更となっております。

コンサートマスター: 佐久間聡一
Concertmaster: Soichi Sakuma

チケット(税込/全席指定)
S席5,300円・A席4,800円・B席4,300円(学生1,500円)
※学生席は小学生以上25歳以下の学生が対象。要学生証。(広響事務局のみで取り扱い)
チケット発売日/2021年5月11日(火)

プレイガイド
ローソンチケット(Lコード:61970)・チケットぴあ(Pコード:193-017)・広響事務局
※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を変更する場合がございます。
※就学前のお子さまのご入場はご遠慮ください。 ※開演時間に遅れた場合、入場に制限がございます。

主催/公益社団法人広島交響楽協会、中国新聞社

助成/文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会



プレミアム協賛/  広島ホームライフ

後援/広島県、広島市、広島市教育委員会、NHK広島放送局、
中国放送、テレビ新広島、広島テレビ、広島ホームテレビ、
広島エフエム放送、月刊ウェンディ出版局



広響公式HP

お問い合わせ ▶ 広響事務局 TEL: 082-532-3080 HP: <http://hirokyo.or.jp>

広島交響楽団

Hiroshima Symphony Orchestra
The 412th Subscription Concert



ヴァイオリン&コンサートマスター
フォルクハルト・シュトイデ
Violin & Concertmaster / Volkhard Steude



ピアノ
三輪 郁
Piano / Iku Miwa



広響ミュージック・パートナーを務めるフォルクハルト・シュトイデ待望の来日が実現、オール「メンデルスゾーン」プログラムで造詣を深める。ライブツィヒ出身のシュトイデが同地所縁のメンデルスゾーンに傾倒するのは自然なことではあるが、これらの曲を指揮者なしで演奏しようというのは、広響との信頼と実績の証にほかならない。日本でのリサイタルで伴奏を務める三輪郁との協演も心強いが、シュトイデ・広響にとってこの挑戦はもはや無謀ではないのだ。



ヴァイオリン & コンサートマスター
フォルクハルト・シュトイデ
Violin & Concertmaster / Volkhard Steude

1971年ライブツィヒ生まれ。ベルリン・ハンス・アイスラー音楽大学にてヨアヒム・ショルツとヴェルナー・ショルツ教授の下で学ぶ。1993年グスタフ・マーラー・ユージェントオーケストラの第1コンサートマスターに就任。1994年ベルリンの大学でディプロム取得の後、ウィーンに移り、アルフレート・シュタール教授の下で更に研鑽を積む。1994年11月ウィーン国立歌劇場管弦楽団のコンサートマスターに弱冠23歳で就任。更に2000年からはウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の第一コンサートマスターを務めている。日本にはトヨタ自動車主催による『トヨタ・マスター・プレイヤーズ・ウィーン』のコンサートマスターとしても度々来日しており、多くのファンを獲得している。室内楽にも熱心に取り組んでおり、2002年からはウィーン・フィルのメンバーで構成される室内楽アンサンブル、ウィーン・ヴィルトウオーゼンのコンサートマスターも務めた。また同じく2002年にシュトイデ弦楽四重奏団が結成され、ウィーン楽友協会定期演奏会を開催するほか、ヨーロッパ内及び日本で度々ツアーを行うなど、その活動は非常に注目を集めた。使用楽器は1718年製のアントニウス・ストラディヴァリウスで、オーストリア国立銀行より貸与されている。2016年4月広島交響楽団よりミュージック・パートナーに就任。



ピアノ
三輪 郁
Piano / Iku Miwa

ウィーン国立音楽大学及び大学院修了。バルマ・ドーロ国際コンクール第1位。ドイツ・ドルトムント国際シューベルトコンクール、浜松国際ピアノコンクールなどで入賞。ウィーンで活動の他、東京においては2003年から2006年まで、ウィーン時代のモーツァルトに焦点をあてたコンサートシリーズ『4254日の奇蹟〜ウィーンのモーツァルト』を企画開催し、大きな注目を集めた。また、ウィーン・フィルの首席奏者たちから大きな信頼を得ており、コンサートマスターのライナー・キュッヒル、ライナー・ホーネック、フォルクハルト・シュトイデ等と度々共演。さらにベルリン・フィルの首席奏者エマニュエル・パユ(フルート)、ラデク・バボラーク(ホルン)などと共演している。CDに「バルトーク:ピアノ作品集」「Miwa Iku-Schubert」「Mozartiana / Iku Miwa」など。それぞれ『レコード芸術』誌「特選盤」「準特選盤」に選ばれるなど好評を博している。現在、山形大学教授、桐朋学園大学講師。

広響の新型コロナウイルスへの対応について

会場では、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として以下の取り組みを行っております。皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。



当日はご自宅で検温していただき平熱と比べ高い発熱がある場合や、体調がすぐれない方はご来場をお控えください。



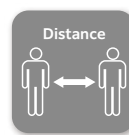
会場内では、常時マスクの着用をお願いいたします。



手洗い、消毒の励行にご協力ください。



会場内での不要な会話はお控えいただき、演奏後の「ブラボー」などのお声がけもおやめください。



入場時、トイレなどは間隔を空けてお並びいただくようお願いいたします。